

青少年育成委員会事業計画表

委員長名 河原 匠 印

<p>【テーマ】 青少年の良心を育み、他者への思いやりを深めよう</p> <p>【主旨】 青少年を取り巻く環境は核家族化や少子化といった社会問題に加え、急速な情報化による IT デバイスの普及などで著しく変化しています。特に人との関わり方や集団生活に影響を与えていることで、子どもたちの心の発達が危惧されています。 環境がどのように変化しても、人の根本にある良心や思いやりの心を育むことは必要不可欠であり、心の発達とともに自然と培われていく協調性や規範意識は社会に適応していくために重要です。 子どもたちの心を育むことで、互いの価値観を尊重し、他者を思いやれる青少年の育成を目指します。</p>	<p>【具体的内容】 (1) 子どもたちが、お互いを尊重し、相手の立場にたった考え方を学ぶことで規範意識を促します。 (2) 様々な人と実践的にコミュニケーションを図ることで社会に適応できる協調性や道徳心を育みます。</p> <p>【進め方】 (1) 有識者を招いて、講演・グループワーク形式の例会を企画・実施します。 (2) 体験型の例会を企画・実施します。</p> <p>【成果発表の方法と時期】 (1) 担当例会Ⅰにて実施します。 (2) 担当例会Ⅱにて実施します。</p>															
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
主要事業スケジュール				京都会議		通常総会			ASPAC ウランバートル (モンゴル)	ブロック大会 (横手) サマコン		東北青年フォーラム (秋田)	全国大会 (佐賀)	世界会議 (チュニス)		
例会担当				例会準備Ⅰ	→		担当例会Ⅰ			例会準備Ⅱ	→		担当例会Ⅱ			
委員会年間スケジュール	前年からの引継ぎ		→													

[予算書 \(4月例会\)](#) [予算書 \(10月例会\)](#)